

人文書 ご担当者様  
心理学書 ご担当者様  
医学書 ご担当者様

# 北大路書房 ニュース

## 京都新聞書評掲載！

京都新聞読書面（2020年5月10日）にて、『みんなのスピリチュアリティ』が紹介されました！  
評者：安井禮子氏(医療・健康ライター)



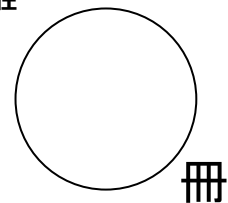
## 患者と家族 支えるケア

ホスピスは死にゆく人とその家族をどのようにして支えるのか。本書は、ベテランのホスピス臨床家が、それぞれの専門性や経験を元に率直に語った論文集だ。執筆者は、緩和ケア医や理学療法士、ボランティア、心理療法家、看護師ら12人。「近代ホスピスの母」と呼ばれるシシリー・ソンドースが提唱した「トータルペイン(全人的苦痛)の考察などと合わせて、数多くの事例が心動かされるストーリーを通して示され、一般の人興味深く読むことのできる内容となっている。……………(記事より抜粋)



**みんなのスピリチュアリティ**  
シシリー・ソンドース, トータルペインの現在  
A・グッドヘッド, N・ハートレー 編  
小森康永, 改田明子, 岸本寛史, 安達映子 訳  
978-4-7628-3100-3/四六・376頁 3900円+税

ホスピスはいかにして死にゆく人とその家族を支えるのか？ 英国のホスピスで長年働いてきた医療者やボランティアが、スピリチュアリティをどのようなものとして理解しているのか、自身の経験を交えながら率直に語り合う。シシリー・ソンドースが創設したセント・クリストファー・ホスピス50周年記念として編まれた論文集。

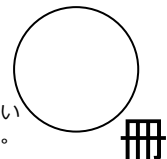


## こちらもオススメ！

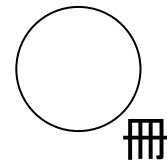


**ナースのためのシシリー・ソンドース**  
シシリー・ソンドース 著 小森康永 編訳  
978-4-7628-2968-0/四六・196頁・2200円+税

看護師は、どのように終末期の患者の苦悩に寄り添えばよいのか？ 緩和ケアの「原点」に立ち返り、その意義を問う。



**手作りの悲嘆**  
ロレイン・ヘツキ, ジョン・ウィンズレイド 著  
小森康永, 奥野 光, ヘミ和香 訳  
978-4-7628-3067-9/A5・336頁・3900円+税  
故人との関係性は断たねばならないのだろうか？ 社会構成主義の立場から、死の臨床における治療的会話の新たな枠組みを示す。



ご注文は → FAX 075-431-9393

貴店番線印

ご担当者様名

返品条件付。  
返品了解者名 大出(おおで)

(株) 北大路書房  
〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8  
TEL : 075-431-0361 FAX : 075-431-9393  
e-mail: eigyo@kitaohji.com  
http://www.kitaohji.com

\* 店舗名の間違い、FAXがご不要な場合はお知らせ下さい。また、FAXの誤着がございましたら、お手数をお掛けしますがお知らせ下さい。